

〔10月6日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。  
(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

小学2年参考手本

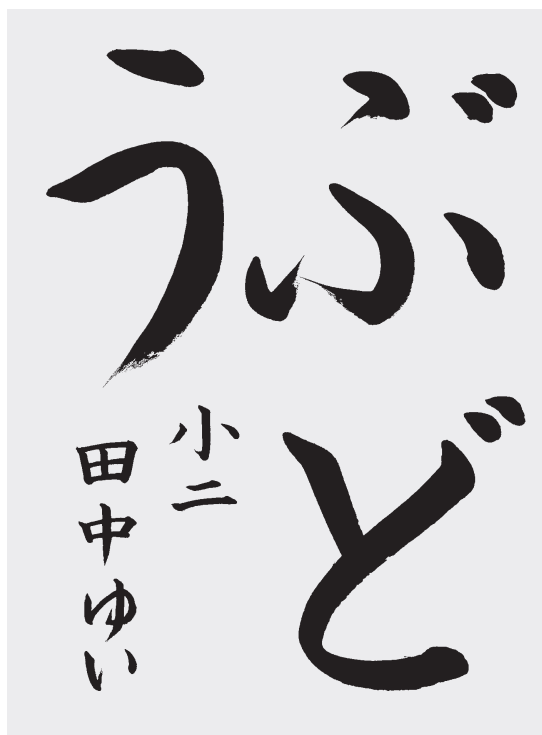


川島舟錦先生

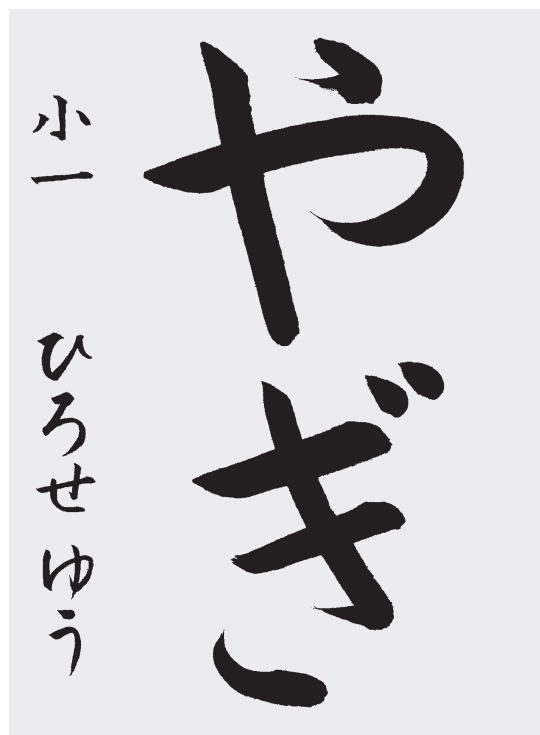
幼・小学1年参考手本



川村美泉先生



工藤永翠先生



広瀬舟雲先生

〔10月6日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学4年参考手本



稲垣小燕先生

小学3年参考手本



崎井恵風先生



小竹石雲先生



半田藤扇先生

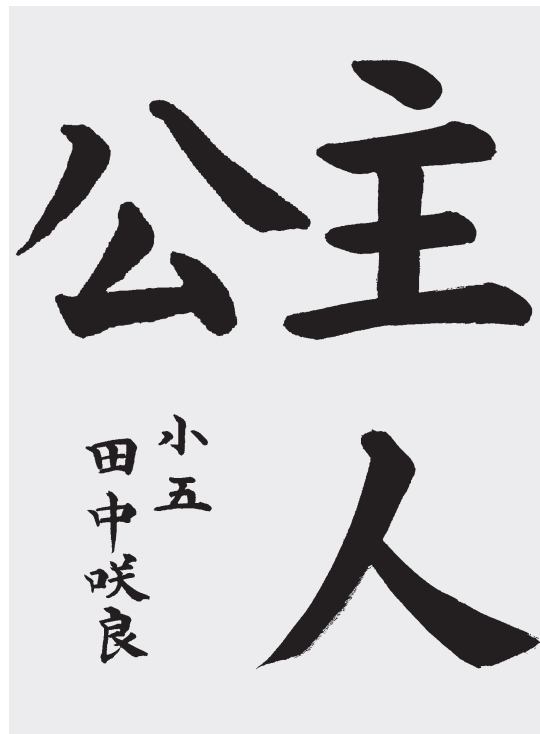
〔10月6日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学6年参考手本

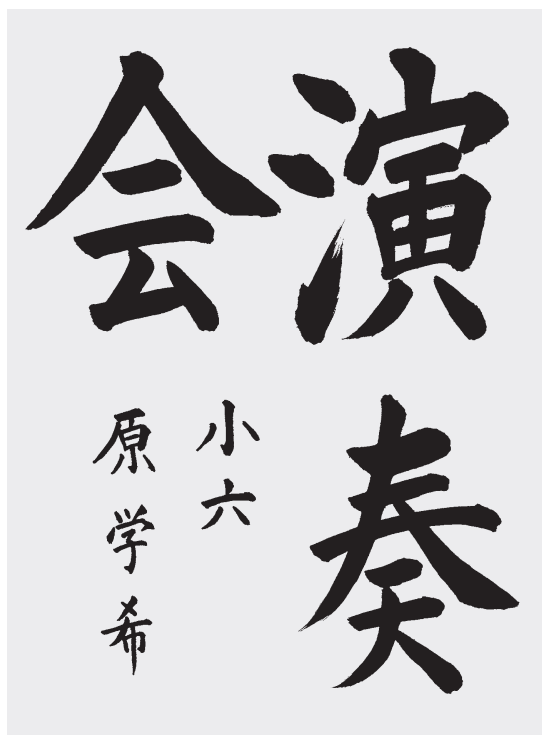


前田龍雲先生

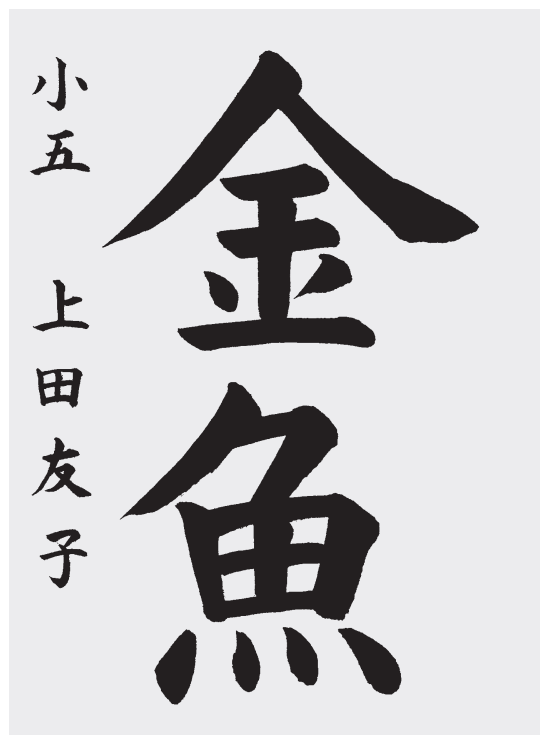
小学5年参考手本



東福青篁先生



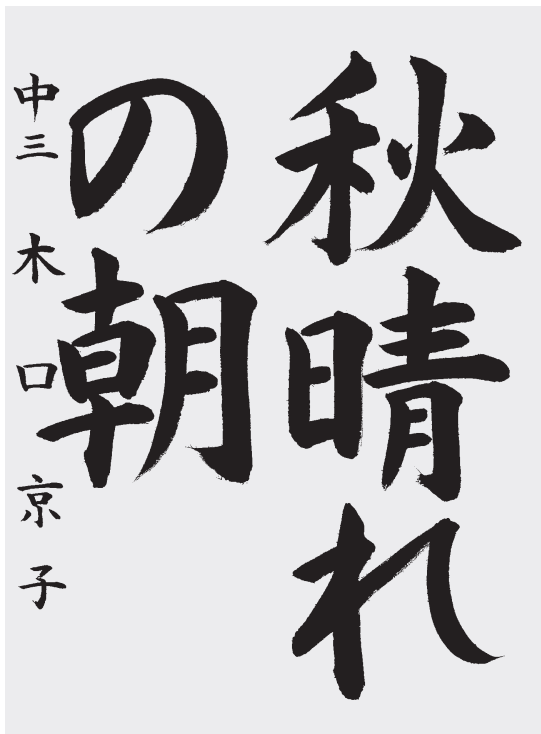
種谷萬城先生



佐藤菜扇先生

〔10月6日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

中学全学年参考手本（中学生は、どの課題を書いてもかまいません。）



大平邑峰先生



辻元大雲先生



名越蒼竹先生



天下（集字・拡大）

九成宮體泉銘  
（中国唐時代）  
歐陽詢

発展〔中学生〕

●有名な古典の名跡に挑戦してみよう

昔の有名な書や石碑に刻された書の拓本などをもとに書法を学習することを臨書といいますが、右は、いにしえの楷書の碑の中でも最も整った楷書といわれているものです。  
※この課題は楷書で書くこと。

# 毛筆参考手本解説(1)

活字と手書き文字の違いに気をつけて書きましよう。  
ゴシック体(ゴ)・明朝体(明)・教科書体(教)・HGP行書体(H)

1年

か  
か(ゴ)か(明)か(教)  
か(教)

や  
や(ゴ)や(明)や(教)

2年

やぎ(ゴ)やぎ(明)やぎ(教)

川(ゴ)川(明)川(教)  
川(教)

つながる気持ちで  
と  
と(教)

ぶどう(ゴ)ぶどう(明)ぶどう(教)

3年

十  
十月(ゴ)十月(明)十月(教)

十月(ゴ)十月(明)十月(教)

白  
白玉(ゴ)白玉(明)白玉(教)

白玉(ゴ)白玉(明)白玉(教)

4年

区  
区(ゴ)区(明)区(教)

区(ゴ)区(明)区(教)

研  
研究(ゴ)研究(明)研究(教)

研究(ゴ)研究(明)研究(教)

5年

公  
公主(ゴ)公主(明)公主(教)

公主(ゴ)公主(明)公主(教)

金  
金魚(ゴ)金魚(明)金魚(教)

金魚(ゴ)金魚(明)金魚(教)

毛筆参考手本解説(2)

6年

あける

調査

等間かく

〈筆順〉

言 訶 訶 調 調 調  
一 十 木 杳 杳 杳

調査(言) 調査(明) 調査(教)

演奏会

とめる

とめる

〈筆順〉

シ ン 沖 沛 沛 演  
三 尹 夫 奏 奏 奏

演奏会(言) 演奏会(明)

〈許容〉

方向  
はなす

由

中学

やさしい行書

つながる気持ち

宇宙 開発

形の変化

〈筆順〉

一 一 一 一 一 一 一 一 一 一  
一 一 一 一 一 一 一 一 一 一  
一 一 一 一 一 一 一 一 一 一  
一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

宇宙 開発(H)

秋晴れの朝

〈許容〉

はね

はなす

はなす

ニ 千 禾 禾 秒 秋  
日 叶 叶 叶 晴 晴  
+ 吉 草 朝 朝 朝

卓

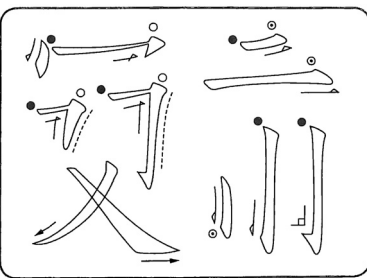
はなす

はなす

はなす

払

止め



九成宮醴泉銘の基本点画

発展

「九成宮醴泉銘」

鋭く払いましょう

天下

まっすぐに

ひらがなの字源

(395)

さ	の	れ	は	き	あ	字源	字形
左	乃	礼	波	幾	安		
もくせしせ、	乃乃のの	礼社礼れ	波はけは	幾多きき	安安あ		

「国語科書写の理論と実践」  
全国大学書写書道教育学会編より転載

※字源については、異字体から変遷したものに\*印を付して()にその字体を記した。  
※字形は古筆から抽出した。上段には字源に近い草仮名を配し、中・下段にはその変遷過程等を配した。

秋晴れの朝(教) ※手本は許容で書いています。



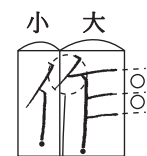
〔10月6日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学4年

小学3年

支 部 名			
段・級			
学 年	四		
名 前	森下加奈		
	る	は	
	名	、	
	作		シ
	で	世	ー
	す	界	ト
	。	で	ン
		語	動
		り	物
		つ	記
		が	し
		れ	。

支 部 名			
段・級			
学 年	三		
名 前	水野大知		
	見		
	つ	む	
	け	か	
	読	し	
	み	話	
	ま	の	
	し	絵	
	た	本	
	。	を	



せつするい  
ちちゅうい

作（小） 作明 作教  
作（大） 作明 作教



注意  
筆順

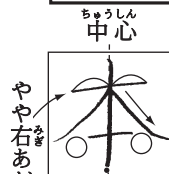
物（小） 物物  
物（大） 物物 物教



筆順

記（小） 記明 記教  
記（大） 記明 記教

漢字の外形を見て、正しく整えて書きましよう。



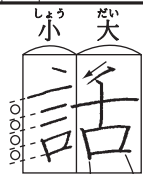
とめる

本（小） 本本 本教  
本（大） 本本 本教



とめる

絵（小） 絵明 絵教  
絵（大） 絵明 絵教



よこが出る  
下が出る

話（小） 話明 話教  
話（大） 話明 話教

「へん」と「つくり」の組み立てにちゅういして字形を正しく書きましよう。





〔10月6日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

中学生（行書）

中学生（楷書）

支部名	「堅忍不拔」とは、じっと我慢 して心が揺るがないこと。つまり 意志強固なことをいう。
段・級	
学年	
名 前	
大原麻子	

支部名	「堅忍不拔」とは、じっと我慢 して心が揺るがないこと。つまり 意志強固なことをいう。
段・級	
学年	
名 前	
大原麻子	

〈簡単な行書〉

中心  
 意志強固なことをいう

いろいろな行書の形

右払いの変化

拔 堅 不 慢

「堅忍不拔」（けんにんふぼつ）  
 文章の内容を理解してのびやかに書きましよう。

中心  
 意志強固なことをいう

下をすこし長く

〈筆順〉

堅 (一) 堅 (明) 堅 (教)

慢 (一) 慢 (明) 慢 (教)

はらう

ハト 恒 恒 慢

# これからの作品締切日と課題

令和6年11月号～7年3月号までの作品締切日と毛筆課題

中学生 (全学年共通)	小6	小5	小4	小3	小2	幼・小1	締切日	
公平無私	晩秋	大使館	成長	光	メロン	ゆ	11月5日	11月
月かげ	貿易港	豊作	絵本	生きる	むすび	はれ		
理想実現	常識	子守歌	注文	冬山	そば	も	12月3日	12月
自然との調和	武道館	師走	デザイン	花たば	テレビ	ゆき		
温故知新	千鳥	賀正	お年玉	学ぶ	みどし	わ	1月6日	1月
ゆき	富士山頂	計画案	新年	元日	カルタ	へび		
あらしやま (高野切第3種)	樹氷	建築	立春	豆まき	ソリ	ほ	2月6日	2月
	窓の景色	月面着陸	雪原	外国	あられ	おに		
はるのうた (高野切第3種)	春風	将来	活気	文化	山	れ	3月9日	3月
	持続可能	卒業写真	伝統	うぐいす	マリモ	なわ		

11月号の硬筆課題 ※硬筆課題は、翌月課題のみ掲載しております。

幼・小1

り	じ
ま	て
し	ん
た	車
。	に
	の

小 2

が	空
広	を
が	見
っ	上
て	げ
い	ら
ま	と
し	雲
た	。

小 3

か	ほ
く	ご
す	色
の	は
に	、
役	自
立	身
つ	を
。	

小 4

ラ	す	お
ダ	。	手
を	野	伝
作	菜	い
り	を	を
ま	あ	ら
し	ら	す
た	っ	る
。	て	日
	て	で
	サ	

小 5

を	遠	次
特	足	の
集	と	学
し	ま	級
ま	ち	だ
す	の	よ
	工	り
	場	で
	見	は
	学	

小 6

い	カ	海
深	ー	底
海	フ	調
に	は	査
も	、	用
ぐ	光	の
り	の	届
ま	届	か
す	か	な
	。	

中学生

っ	国
た	宝
三	に
通	指
の	定
手	さ
紙	れ
の	た
総	「
称	風
で	信
	帖
	」
	。
	こ
	れ
	は
	弘
	法
	大
	師
	・
	空
	海
	が
	最
	澄
	に
	送

# 書写を知り 学び楽しむ



広瀬舟雲先生

講師の広瀬舟雲先生は、武蔵野大学教育学部教育学科・教授、全国大学書写書道教育学会副理事長、(公財)書道芸術院評議員です。著書に「刻された書と石の記憶」、共著に「国語科書写の理論と実践」などがあります。

## 第91回 道路の標識と選挙の掲示板

首都東京を象徴する現代的な高層ビルの都庁五階は、とても広々としたオフィス空間でゆったりと仕事のできそうな立派な造りであった。ビルの設計者丹下健三のデザインに感服。オシャレな机の椅子に案内され、2人の担当者に所在地を言うとパソコンを開いて、「ここですか」と見せられたのが街角を撮影した 구글画像のようであった。そこに映っていたのは、「武蔵野大学前」のきれいな標識の映っている交差点の立体画像であった。この画像撮影日は?と尋ねると一年前という。たった一年で著しく剥げるのはおかしいと感じたのだが、私は、スマホで撮ったひどい現状写真数枚を証拠として持参してよかったと思った。これらの写真(前号に一枚掲載)がないと、たいしたことはないだろうと信じてもらえない恐れがあったからである。「正門前の標識がこれではほずかしい」と述べてきたのだが、標識の変容に東京都の担当者も驚いておられ、私のスマホ画像を撮影された。すぐに多摩地区の担当部署に連絡すると約束してくださいました。対応はとも迅速でこの2日後には文字がしっかりとされたきれいな標識になったのである。多摩地区の担当署から、交換したというメールを丁寧にいただいた。その部署の所在地をみると、大学から自転車ですぐ分ぐらいの所である。どうせなら直接お礼を述べようと思うに挨拶に伺った。どうして文字が剥がれてしまったのか原因は不明だが、剥がれた文字部分を貼り直したのではなく、看板ごと新しいものに交換してくださったとのことであった。田無警察署からも連絡があったとのこと。私が同署に行ったときにここへ連絡してくださったとのこと、新しいものの制作を工場に依頼したので交換までに多少時間がかかったとのこと



であった。とにかく感謝、お礼の言葉を述べてきた。本学正門前の歩道橋にも難があり、武蔵野市側は比較的きれいなのだが、西東京市側がなぜか錆びて古びているのが気になっていた。この歩道橋も全面修理して下さることとなり、6月現在通行止め。3か月かけての大々的な工事であり、歩道橋全体がトタン板や幕のようなもので覆われた。9月に完成とのこと、出先上りが楽しみである。

6月に東京都知事選挙が行われた。当初、小池百合子候補と蓮舫候補の一騎打ちかと思っていた。七夕の日の投票結果は、現職大勝であったが、石丸伸二候補が二位の躍進に驚いた。今回のポスター掲示板については立候補者が56人もいて事前に建てた掲示板の枠が足りなかったり、動物や同じものが何枚も貼られるなど話題豊富で少々異様であったが、ここで述べたいのは、貼られた正式な候補者ポスターの氏名を印刷した活字は何体が多かったかである。答えは、一番が断然ゴシック体であった。明朝体が二名。昔よくあった墨などの書き文字や道路標識のような丸ゴシック体はこの掲示板では無かった。最近、道を歩くと、交差点名標識が気になりついよく眺めてしまっている。けっこう剥がれているものがあるのだなあと知るようになった。

今 月 の ホ ー プ



中三 菊地 凜 (森地書道教室)

画数の違いで左右をまとめるのに難しい課題でしたが、名前まで実に伸びやかに自然なリズムで書ききり、爽やかです。



小一 横山恭吾 (雲母)

筆の入れ方、トメ、ハネが見事です。線が力強く、堂々としてとても良く名前もきちんと書いて美しいです。

支部名	白菊	築	世	東
段・級	六	の	界	大
学 年	六	正	的	寺
氏 名	守屋奏汰	倉	に	の
		院	有	林
		が	名	の
		あ	な	お
		る	木	く
		。	造	に
			建	

小六 守屋奏汰 (白菊書道会)

一字一字が丁寧で筆圧強く安定した字形で充実感があります。ホープにふさわしい、とても見事な作品です。

支部名	芳静会	ん	交
段・級	三	に	番
学 年	三	道	で
氏 名	藤田紗綾	を	お
		教	ま
		わ	わ
		っ	り
		た	さ
		。	

小三 藤田紗綾 (芳静会)

一点一画・始筆から終筆まで細かいところに気を配り堂々とした立派な硬筆作品に仕上がりました。

## 第78回書道芸術院展併催

# 第76回 全国学生書道展作品募集規定（抜粋）

会 期 令和7年2月5日(水)～2月11日(火・祝) 9:30～17:30

(入場は30分前まで)

ただし、2月11日は14:00まで

会 場 東京都美術館（東京都台東区上野公園）

部 門 ① 半紙部門（たて34cm よこ25cm）※一人何点でも出品できます。

② 半切1/2部門（70cm×35cm）※一人3点まで出品できます。

（どちらの部門にも出品できます。）

作品締切・搬入 日 時 令和6年（2024年）10月23日（水）

場 所 〒101-0031

東京都千代田区東神田1-16-7 東神田プラザビル3階

公益財団法人 書道芸術院内 全国学生書道展事務局

審 査 令和6年（2024年）10月30日(水)～11月4日(月・祝)

## 半切 1/2 部門 課題（自由課題も可・学年使用漢字で）

小1	つる	たけ	左の課題の文字以外 のもので、ひらがな 2文字のことば	小4	子馬	生活	高い山
小2	ふじ	まめ		小5	成功	幸運	全力をつくす
小3	山水	大空	ひらがな3文字のこ とば	小6	永遠	使命	広い心を持つ
中1	出発	地球	共通 課題	①	大自然の美しさ		
中2	決意	友愛		②	弘法筆を選ばず		
中3	前進	念願		③	古池や蛙飛びこむ水の音（芭蕉の句）		
				④	あふれるきぼう		

## 「全国学生書道展指導者作品展示」

児童、生徒と同じ半紙サイズで、現代書の多様な表現、書の楽しさ幅広さを皆様にご覧いただいております。書道芸術院関係役員、学生展指導者、書塾指導者の皆様の積極的なご出品をお願いします。

### ●出品資格

- ・本展出品指導者
- ・「書道芸術学生版」支部指導者
- ・書道芸術院審査会員

### ●作品寸法

- ・半紙額内自由

（ 額内寸 50 × 38 cm 以内 ）  
（ タテ・ヨコ自由 ）

※本紙寸法はすこし小さくして下さい。

- ・マクリのまま出品

（本院で一括表装依頼）

### ●出品料

- ・15,000 円  
（1人1点、表装料・返送料含む）

### ●出品手続き

- ・出品要項、出品票等を出品資格者へ送付します。
- ・必要な方はご請求ください。

### ●出品締切

- ・令和6年10月23日(水)  
（学生展作品と同じ）

- ・詳しくは別紙要項をご覧ください。



# 書道芸術学生版 秋季昇段級試験規定

・毛筆  
・硬筆

一、しめきり日 10月6日 (日)

一、発表 表 10月下旬

## 毛筆の部

一、課題

○試験は次の課題文字による。

- 幼・小学校一年生 かぜ (かいしよ)
  - 〃 二年生 りす (かいしよ)
  - 〃 三年生 谷川 (かいしよ)
  - 〃 四年生 日記 (かいしよ)
  - 〃 五年生 世界 (かいしよ)
  - 〃 六年生 点線 (かいしよ)
  - 中学校一年生 散歩 (楷書か行書)
  - 〃 二年生 銀河 (楷書か行書)
  - 〃 三年生 温暖 (楷書か行書)
- 一、受験料 各部一点 六〇〇円

毛筆 } 共 一人一点  
硬筆 }

○受験料は、指定の振替用紙で締切日までに送金のこと。

一、書 体

○小学生は楷書 (かいしよ)

○中学生は楷書または行書

一、清書には、「学年」「氏名」を受験生本人が毛筆で書く。(幼・小一の方は、学年を書かなくてもよい)

一、受験票

応募書類と同送される段級が印字された「昇段級試験用」バーコード出品券を清書の右下にしっかりと貼付する。

(毛筆・硬筆共)

のりしろ	
神田 書道 太郎	
① 1013021200013 1級	
昇試 (10月6日締切)	
① 毛筆	
神田 小1	
書道 太郎	
1級	
1013021200013	

○応募書類は9月下旬に11月号といっ

しよに、受験番号を記入した応募書類と「昇段級試験用」バーコード出品券を送付します。

○左図のように記入して出品する。  
作品中央下に赤字で団体番号を記入する。

か ぜ

〇〇〇〇

↑

例 1001 団体番号



※10月号の購読部数を越える受験はできません。

小学 3 年

小三 山本一子  
谷川

広瀬舟雲先生

小学 2 年

小二 さか田まき  
りす

大平邑峰先生

小学 1 年

小一 川もとまゆ  
かぜ

名越蒼竹先生

小学 6 年

小六 山田友一  
点線

広瀬舟雲先生

小学 5 年

小五 山崎康  
世界

名越蒼竹先生

小学 4 年

小四 春山太一  
日記

大平邑峰先生



中学 3 年

中学 2 年

中学 1 年

楷  
書



種 谷 萬 城 先 生



辻 元 大 雲 先 生



小 竹 石 雲 先 生

行  
書



種 谷 萬 城 先 生



辻 元 大 雲 先 生



小 竹 石 雲 先 生

硬筆の部

- 一、くわしい規定は、「毛筆」と同じです。
- 二、用紙は、本院指定のものを使用するか、もしくは指定の用紙をコピーして、原紙の大きさにあわせて切って出品する。○学年相当の用紙で書く。
- 一、「空欄」。「」。「」も正しく書く。

一、課題

小学 1 年

支部名	う	つ
段・級	が	ば
学 年	え	め
名 前	り	の
	だ	ち
	。	ゆ

小学 2 年

支部名	分	ね
段・級	の	ん
学 年	茶	土
名 前	わ	を
	ん	こ
	を	ね
	作	て
	っ	自
	た	

小学 3 年

支部名	き	太
段・級	ら	陽
学 年	め	の
名 前	く	光
	海	を
	を	あ
	見	び
	る	て
	。	

小学 4 年

支部名	き	で
段・級	貝	、
学 年	を	ふ
名 前	見	し
	つ	ぎ
	け	な
	ま	美
	し	し
	た	い
	。	ま

- 一、清書には、「学年」「氏名」を受験生本人が書く。
- 二、幼・小一の方は学年を書かなくてよい。
- 例「おくの とあ」
- 支局、支部名は、本人が書けない場合はゴム印でもよい。
- 一、受験票は、応募書類と同送される段級が印字された「昇段級試験用」バーコード出品券を清書の右下にしっかりと貼付する。

※10月号の購読部数を超える受験はできません。

中 学 年 (楷 書)

小 学 6 年

小 学 5 年

支部名	
段・級	
学 年	中二
名 前	小林 さくら
逃げ出さずに戦うこの気持ち	
は、僕たちの社会では勇気と	
いう名前で呼ばれている。	

支部名	
段・級	
学 年	六
名 前	東野 千温
今年もガンは群れを	
率いて村はずれのぬま	
地にやっ来て来ました。	

支部名	
段・級	
学 年	五
名 前	明石 優太
登下校するときの問	
題点をあげ、みんなの	
考えをまとめました。	

中 学 年 (行 書)

支部名	
段・級	
学 年	中二
名 前	小林 さくら
逃げ出さずに戦うこの気持ち	
は、僕たちの社会では勇気と	
いう名前で呼ばれている。	

秋季昇段級試験

硬筆の部

を受験される方へ

秋季昇段級試験で硬筆の部を受験される方は、本院指定の用紙（月例と同じ用紙）を使用するか、もしくは指定の用紙をコピーして、原紙の大きさにあわせて切って出品してください。

ご注文は、専用の払込取扱票にて、前納でお申込みください。

払込取扱票をお持ちでない方は事務所へご連絡ください。

## 登録変更・部数変更・退会手続きのお願い

※名前の文字や、学年の登録変更は、バーコード出品券に訂正をされても、変更することができません。

「登録用紙」に登録済の名前や学年と変更する名前や学年を記入して、毎月15日までに事務所に郵便・FAXにて連絡をしてください。

※部数減の変更も、毎月15日までに連絡してください。

部数増の変更は、いつでも事務所へご連絡ください。

※退会手続きは、春季・秋季「昇段級試験受験一覧」に記入してください。(受験者は同時に退会手続きはできません)

## お願い

昇段級試験を受験された方には、11月上旬に合格証が指導者の先生に送付されます。

毎年、受験のために生徒さんの最終段級の問い合わせがあります。昇段級試験の合格証の再発行はできませんので、合格証は大切に保存してください。

10月号の清書のしめきりは、

**10月6日(日) 必着**

おくれないようにお送りください。

尚、11月号の雑誌(10月6日締切バーコード出品券)は、9月26日(木) 発送予定です。

幼・1年

よしだりか  
ゆ

小一 まさひかる  
はれ

2年

小二 たのだまい  
ンメロ

小二 山本ゆき  
びむす

3年

小三 上田友子  
光

小三 大川明男  
る生き

4年

小四 山川一子  
成長

小四 上田友子  
絵本

5年

小五 林祐希  
館大使

小五 上田友美  
豊作

6年

小六 上田友子  
晩秋

小六 青木空  
貿易港

中学

中一 欧陽詢  
清新

中二 山中友子  
無公平私

中三 山下みか  
せゆる  
月かげ

編集余録

○秋季昇段級試験の作品締め切りは10月6日、全国学生書道展の作品締め切りは10月23日です。期日厳守でお願いします。皆さんの力作をお待ちしております。

○長い歴史の中で、現代に伝わる、中国や日本の優れた書のことを「古典」といいます。また、古典を手本として書くことを「臨書」といい、書道の最も基本的な学習方法です。今月号から古典の臨書を中学生の毛筆の課題に入れました。

今回は、唐・欧陽詢（557～641）が書いた「九成宮醴泉銘」です。

欧陽詢は、唐の太宗皇帝に仕えた官僚で、虞世南、褚遂良とともに「初唐の三大家」と呼ばれる能書家です。書はすべての書体が巧みでしたが、特に楷書が優れていました。「九成宮醴泉銘」は、その代表作で、「楷法の極則」と称される、楷書の名品中の名品です。しっかりと力強い点画、安定して引き締まった字形がとて魅力的な書です。ぜひ臨書してみてください。（依田義賢）

（依田義賢）